

ジュゴンを守るために ジュゴンを知ろう

「ジュゴンの行動と保護～フィリピンと沖縄の調査から～」
海の生き物を守る会代表 向井宏さんのお話

ジュゴン保護
は世界の流れ



絶滅の危機の沖縄ジュゴン
環境破壊、生息域の減少
米軍新基地建設計画
今、私たちにできることは…

フィリピンのパラワン島で定置網に掛かったジュゴン

日時：2013年10月5日(土)14時～16時 (13時半開場)
場所：ドーンセンター・セミナー室
講師：向井宏さん 海の生き物を守る会代表
参加費：大人1000円 高校生以下500円
問合せ先：ジュゴン保護キャンペーンセンター・関西事務所
TEL/FAX 06-6353-0514 メール info@sdcc.jp



◆講師プロフィール 向井宏さん
海の生き物を守る会の代表。京都大学特任教授。北海道大学名誉教授。浅海のアマモ場の生物群集の研究から、ジュゴンの研究を始める。沖縄、タイ、フィリピンで野生のジュゴンを追いかけてきた。ジュゴンの保護のためにすべき事は何かを人々に問いかけている。

★海^の生き物を守る会は 2007 年に設立。沿岸の生態系と生物群集の保全・持続的利用のために、これら生態系の調査、研究、啓蒙、資料収集、観察会、調査会、エコツアー、講演およびシンポジウムの開催などの活動を行い、生き物を守る活動に科学的な基礎を提供し、研究者と市民がいっしょに活動できる態勢を作ることを目的としています。雑誌、ガイドブックの出版、メルマガやニュースレターを発行。 <http://www.e-amoo.com/>

★SDCC は IUCN 世界自然保護会議で採択された沖縄ジュゴン保護の勧告を実現するために設立。新基地建設予定地の辺野古・大浦湾は生物多様性の宝庫、ジュゴンの大切な生息域です。『基地ではなく ジュゴンの保護区を』と取り組んでいます。 <http://www.sdcc.jp/>



京阪「天満橋」駅下車、地下通路を通過して
1番出口より東へ約350m
地下鉄谷町線「天満橋」駅下車、1番出口より
東へ350m

共催：海^の生き物を守る会・ジュゴン保護キャンペーンセンター(SDCC)